

みずほCustomer Desk Report 2025/03/25号(As of 2025/03/24)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	149.80
TKY 9:00AM	149.68	1.0836	162.21	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	150.76	1.0858	162.83	1.2923	0.6289
SYD-NY Low	149.30	1.0782	161.89	1.2974	0.6305
NY 5:00 PM	150.71	1.0801	162.83	1.2896	0.6262
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,583.32	597.97	日本2年債	0.8600%	0.0100%
NASDAQ	18,188.59	404.54	日本10年債	1.5400%	0.0200%
S&P	5,767.57	100.01	米国2年債	4.0399%	0.0865%
日経平均	37,608.49	▲ 68.57	米国5年債	4.0975%	0.0918%
TOPIX	2,790.88	▲ 13.28	米国10年債	4.3375%	0.0884%
シカゴ日経先物	37,735.00	285.00	独10年債	2.7700%	0.0050%
ロンドンFT	8,638.01	▲ 8.78	英10年債	4.7175%	0.0055%
DAX	22,852.66	▲ 39.02	豪10年債	4.4130%	0.0210%
ハンセン指数	23,905.56	215.84	USDJPY 1M Vol	9.42%	▲0.17%
上海総合	3,370.03	5.20	USDJPY 3M Vol	9.83%	▲0.20%
NY金	3,015.60	▲ 5.80	USDJPY 6M Vol	9.88%	▲0.13%
WTI	69.11	0.83	USDJPY 1M 25RR	▲1.21%	Yen Call Over
CRB指数	306.38	0.60	EURJPY 3M Vol	10.14%	▲0.17%
ドルインデックス	104.26	0.17	EURJPY 6M Vol	10.11%	▲0.14%

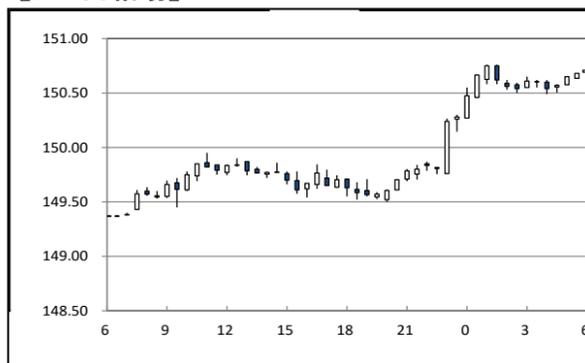
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月24日	17:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	3月 48.3/50.2/50.9	47/52/51.1
	18:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	3月 48.7/50.4/50.4	48.2/51.1/50.7
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	2月 0.18	-0.17
	22:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	3月 49.8/54.3/53.5	51.7/51/50.9
3月25日	02:45	米 ボスティブック・アトランタ連銀総裁 講演	「年内利下げは1回を見込んでいる」	

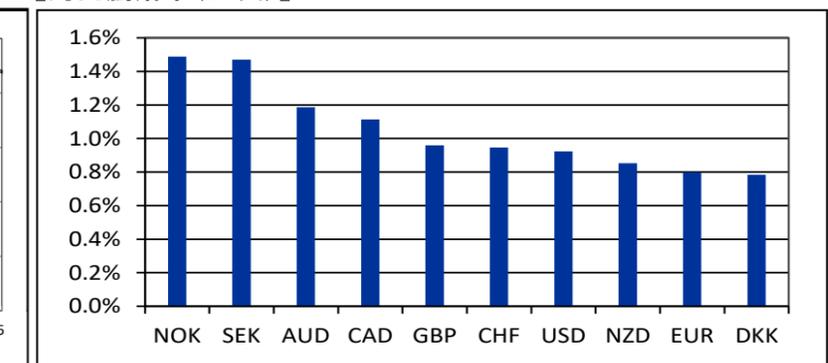
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月25日	18:00	独 IFO企業景況感/現況/期待指数	3月 86.7/85.5/87.3	85.2/85/85.4
	21:00	米 建設許可件数・確報	2月 1455k	1456k
23:00	米 住宅建設許可(前月比)・確報	2月 -0.1%	-1.2%	
	米 新築住宅販売件数	2月 680k	657k	
		米 コンファレンスホート消費者信頼感	3月 94	98.3

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.40-151.50	1.0740-1.0850	162.00-163.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は堅調な値動きとなった。欧州時間までは149円台後半で動意乏しい展開だったが、米国時間に発表された米3月サービス業景気指数(速報値)が市場予想を上回り、米長期金利が上昇したことを背景に、ドル買いが優勢となった。トランプ米大統領が関税の軽減措置を示唆したことも追い風となり、ドル/円は150.76円まで上値を伸ばしている。本日のドル/円は底堅い展開を予想。トランプ大統領の発言を受けて米関税への懸念が和らぎ、景気後退懸念も後退、米株は大幅続伸する。リスクオンの地合いとなっている。米関税免除の内容を確認する必要性はあるものの、円安を背景に本日の日経平均も堅調な動きになることが想定され、ドル/円は上値を試す局面もあるかと予想する。

東京	東京時間のドル円は149.68レベルでオープン。米トランプ大統領が4月2日から発動予定の米相互関税政策に対する的を絞ったものになると発言した事で、関税政策の柔軟化への期待感からじり高で推移し149.95まで上昇した。その後は買いが一巡すると、結局149.61レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は東京時間日中に弱い日本のPMIの発表等あったものの、動意に欠く展開。149.61レベルで取引を開始後、149.50から149.87の狭いレンジで終始。結局149.76レベルでNYに渡った。この日発表された3月のユーロ圏PMIは製造業PMIが48.7と市場予想48.2を上回ったものの、サービス業PMIは50.4と市場予想51.1を下回り、強弱まちまちの内容。ユーロドルは1.0838レベルで始まったのち、こちらも値幅は大きく出ず、1.0822から1.0858でレンジ推移し、1.0832レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、米3月S&Pグローバル・サービス業PMIが予想を上回ると、米金利の上昇に伴った買いが優勢となり、150.76まで上伸。午後はトランプ米大統領が対自動車、アルミニウム、医薬品に対する関税案を「極めて近い将来に発表する」との発言を受け伸び悩み、150.40付近まで反落。その後は小幅戻し、150.71レベルでクロス。一方、NY市場のユーロドルは、先述の予想以上の伸びを見せた米3月サービス業PMIの結果を受けたドル買いが重しとなり、1.0782まで下落する軟調な推移。午後は下げ渋り、1.08台を回復し、その後1.0801レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。